

□ 要請番号 (JL76318B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	G137 ラグビー		個別	交替 2代目	2年	・2019/1・2019/2・ 2019/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ウズベキスタン ラグビー協会

3) 任地 (タシケント市) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ウズベキスタンラグビー協会は2006年設立。同年よりアジアラグビーフットボール協会(ARFU)メンバーおよび国際ラグビー評議会(IRB)準メンバーとなり、国内ラグビーのレベル向上および普及に努めている。国内の競技者は主に大学生や社会人を中心に約400人(女性約50人を含む)で、大学や地域のクラブチームでプレーしている。2015年、男子代表はアジア選手権ディビジョンIIIセントラル地区で優勝、来年はディビジョンIIへ昇格する。国から同協会への年間予算は約250,000米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ウズベキスタンにおけるラグビーの歴史はまだ浅く、現在競技インフラの整備や普及、選手強化等に取り組み始めた段階である。将来のオリンピック出場を目標としており、特に女子の7人制に力を入れていきたいとしている。また、国内におけるラグビーの認知度の向上、地方への普及にも力を入れていき、文化としてのスポーツを振興していきたいという意向を持っている。現在は2017年8月から長期ボランティアが活動中で、首都のクラブチームの指導および地方での合宿等を支援している。引き続き、地方巡回指導を行い、競技人口の裾野を広げるための協力が求められている。ウズベキスタンラグビー協会(英語) <http://en.rugby.uz/>

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

求められている活動内容は以下であるが、具体的な指導対象(男子チーム、女子チーム、7人制、15人制等)や指導方法は派遣後に話し合いをもとに決定する。

- ラグビー普及のための地方都市での巡回指導
- 首都のクラブチーム(青少年)などへの指導
- その他協会が求める業務

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

グラウンド、Hポール、コンタクトバッグ、コーナーフラッグ

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

クラブコーチ 20代～40代(競技歴、経験年数も様々)
選手:
競技を始めたばかりの初心者からクラブチームの選手まで 主に10代

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：配属先の要望

[参考情報]：

- ・WRレベル1

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-20～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

スポーツ用語にはロシア語が使用されることも多いので、ロシア語も学ぶことになる。